

## 記者発表資料

### 「R2藤ノ木宿舎囲障改修工事」において 『公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式・実績評価型）』 『余裕期間制度（任意着手方式）』を試行します。

#### 【概要】

- 利根川水系砂防事務所では、「R2藤ノ木宿舎囲障改修工事」を6月11日に公示しました。
- 『公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式・実績評価型）』は、競争参加者が少数と見込まれるとともに技術的難易度が比較的低い工事において試行するものです。
- 『公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式・実績評価型）』の特徴は次のとおりです。公共事業の実績のない企業でも参加しやすい方式となっています。
  - ①競争参加時に配置予定技術者の申請は不要です。（参加要件として配置予定技術者の工事経験の設定はありません。）
  - ②総合評価における加算点の評価対象は、企業の同種工事の施工実績（民間工事を含む）と災害活動実績のみです。
  - ③過去の工事成績や表彰実績、配置予定技術者の技術力は評価対象としません。
- 『余裕期間制度（任意着手期間方式）』は、契約期間内であるが、工期外であるため、受注者は監理技術者等の配置が不要であり、工事に着手してはならない期間のことです。工事着手以外の工事のための準備は、受注者の裁量で行うことができるため、事前に建設資材、労働者の確保等の準備を行うことができる制度です。

#### 【スケジュール】

- 入札公示、入札説明書交付 : 令和3年 6月11日（金）
- 技術資料等提出期限 : 令和3年 6月22日（火）
- 入札書・工事費内訳書提出期限 : 令和3年 7月15日（木）
- 開札日 : 令和3年 7月20日（火）

#### 発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、刀水クラブ・テレビ記者会、高崎記者クラブ

#### 問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 利根川水系砂防事務所

住所：群馬県渋川市渋川121-1 電話：0279-22-4177（代）

副所長（技） 宮崎 勝巳（みやざき かつみ） 内線：204

工務課長 上原 舞（うえはら まい） 内線：311

利根川水系砂防事務所ホームページ [利根川水系砂防](#) [検索](#)

## 1. 工事概要

- (1) 工事名：R2藤ノ木宿舎困障改修工事
- (2) 工事場所：群馬県渋川市藤ノ木2671-4
- (3) 工期：工事の始期から75日間（工事着手期限：令和3年9月1日）
- (4) 入札方式：公募型指名競争入札（総合評価落札方式・実績評価型）（余裕期間制度）
- (5) 工事種別：建築工事
- (6) 工事内容：【藤ノ木宿舎】

工事内容：困障新設	約78m
既存塀解体	一式

主な工事内容は、次のとおりです。

- ・利根川水系砂防事務所管内の藤ノ木宿舎の既存コンクリートブロック塀の解体、フェンスの新設を行います。

## 2. 実態を踏まえた積算の運用、施工条件等の円滑な協議等

本工事において、以下の取組みを実施しています。

- (1) 週休2日促進工事の試行【受注者希望方式】  
週休2日工事（現場閉所）の実施に伴う労務費の補正等を試行します。  
なお、本工事は、受注者が発注者へ週休2日に取組む旨を協議した上で行う、受注者希望方式を適用します。
- (2) 余裕期間の設定（任意着手方式）  
本工事は、余裕期間（任意着手方式）を設定しています。  
受注者は、発注者が示した工事着手期限（本工事では、令和3年9月1日）までの間で、工事の始期を任意に設定することができます。  
工事の始期前の余裕期間内は、主任技術者又は監理技術者の配置は不要です。また、その期間、現場代理人の常駐義務はありません。
- (3) 実態を踏まえた積算の運用  
予定価格の算出にあたり、本人負担分の法定福利費相当額を反映した「公共工事設計労務単価」を用いるとともに、法定福利費相当額が反映された見積書式の活用を行う等、実態を踏まえた価格設定を行います。
- (4) 施工条件等の円滑な協議
  - ・施工計画の立案にあたり新たに必要となった調査、工事施工に関して、新たに発生した条件等について監督職員と協議した結果、請負代金額の変更が必要と判断された内容については、設計変更の対象となります。
  - ・発注当初には想定し得ない事由（暴風、豪雨、豪雪、地震その他の自然的又は人為的事象等）により、工期の変更が必要となる場合には、監督職員と協議を行ったのち、設計変更にて対応いたします。
- (5) 工事関係図書等の効率化  
本工事は、受発注者相互の業務の効率化と品質向上を目的とし、「工事関係図書等の効率化」を行う工事です。工事関係資料の重複提出を避けるとともに、真に必要な最小限の工事関係図書等の作成及び管理を重点的に行うこととし、効率化できる書類について監督職員と協議した上で書類作成等を行うこととなります。  
工事関係書類一覧表は次の URL よりダウンロードすることができます。  
<http://www.ktr.mlit.go.jp/eizen/giijutu/index00000001.html>
- (6) 入札時積算数量活用方式の試行  
本工事は、入札時において発注者が入札時積算数量書を示し、入札参加者が入札時積算数量書に記載された積算数量を活用して入札に参加することを通じ、工事請負契約の締結後において、当該積算数量に疑義が生じた場合に、発注者及び受注者は、入札時積算数量書に基づき、積算数量に関して確認及び協議を行うことができる「入札時積算数量活用方式」を試行します。

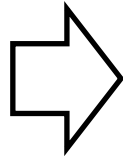
# 公募型指名競争入札方式(総合評価落札方式・実績評価型)の試行について

## 【メリット】

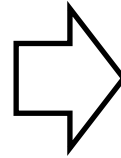
- ✓ 施工体制確保→発注工事の公募
- ✓ 資料は参加希望の意思確認時のみの提出  
→資料の簡素化、合理化(個別発注時では不要)
- ✓ 手続期間の短縮  
→指名通知から決定まで2週間程度
- ✓ 指名競争(総合評価落札方式・実績評価型)  
→民間工事を含む施工実績及び災害活動実績を評価

公示

(工事内容・入札時期・落札方式等)

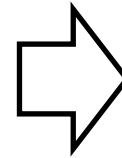


工事参加希望の意思確認・技術資料の提出  
(参加意思表明申請書+必要資料の提出)



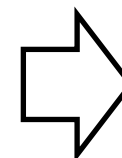
参加要件は企業とし、  
技術者要件は求めない

指名基準による選定



発注(指名通知)

以降は指名競争・総合評価  
落札方式の手続き



指名競争・総合評価落札方式により落札決定

標準点100点+施工実績加算点(8点)+  
災害活動実績加算点(2点)+施工体制  
評価点(30点)÷入札価格=評価値

公募による企業の参加

公募結果に基づく指名

民間工事を含む施工実績  
及び災害活動実績を評価